



LIXIL

高級玄関ドア アヴァントス 枠

取付け説明書

●この説明書は、必ず取付けされる方にお渡しください。

取付けされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲注意 …取付けを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意

- ドア本体に錠セットを取付けて、枠に吊込んだ後はラッチボルトを掛けて躯体に固定してください。又、枠ごと運ぶ場合はラッチボルト、およびデッドボルトを掛けてください。錠セットを取付ける前に枠に吊込むとドアが勝手に開き、ケガをするおそれがあります。
- 枠周りの漏水防止のため下記事項をお守りください。
 - ・指定個所にはシーリング処理をしてください。
 - ・シーリング個所にはコーキング材専用のプライマーを使用してください。(別途)
 - ・コーキング材は、1成分系変性シリコーンを使用してください。(別途)
 - (ALC 外壁の場合は、専用のポリウレタン系シーリング材を必ず使用してください。(別途))

取付け上のおお願い

- 必ず指定の取付けねじで、確実に取付けてください。
- 縦枠は、下端が下枠より 60 mm 出ます。標準枠は、現場の納まりに合わせて切断してください。
- 両袖、両袖両開き枠の下枠には、ピボットヒンジ垂下がり防止のため、かい物を必ず使用してください。
- 本製品は土間納まり専用枠のため、土間以外の納まりの場合は、下枠部の防水施工を行ってください。

ねじ一覧表

※図中の記号は、使用ねじの種類を示します。

①	②	③
皿木ねじ φ3.8×50	ナベタッピンねじ (1種) φ4×25	スクリーナ釘 (丸頭) φ2.1×25

取付け順序

1 開口部の作成

- 下表(製品基本寸法表)にしたがい、開口部を作成します。
- ※下げ振りや前後・左右のくるいや、柱のねじれなどを正しく調整し、水準器でまぐさの水平を出してください。

製品基本寸法 (単位: mm)

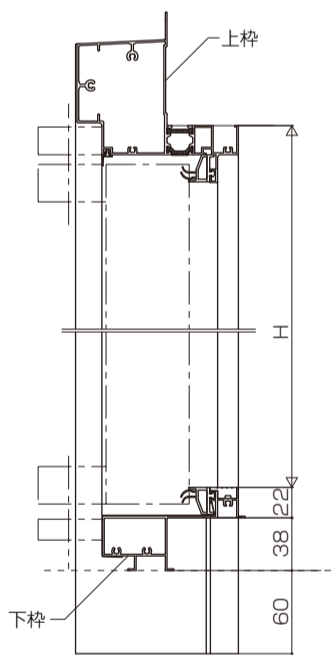
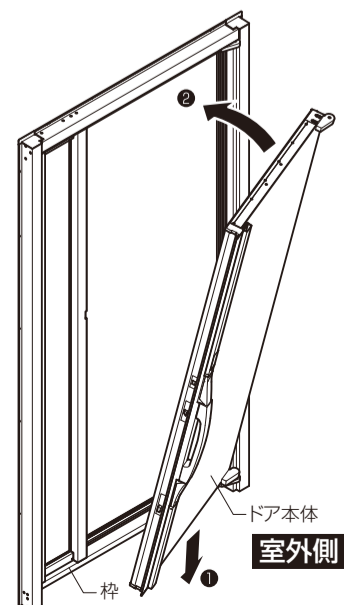
タイプ	W	H
片開き	960	2330
親子・片袖	1240	2330
両袖	1692	2330
両開き	1863	2330
両袖両開き	2604	2330

【コンクリート納まりの場合】

※アンカーは別売を使用します。取付け説明書は、アンカーセットの中に同梱してあります。

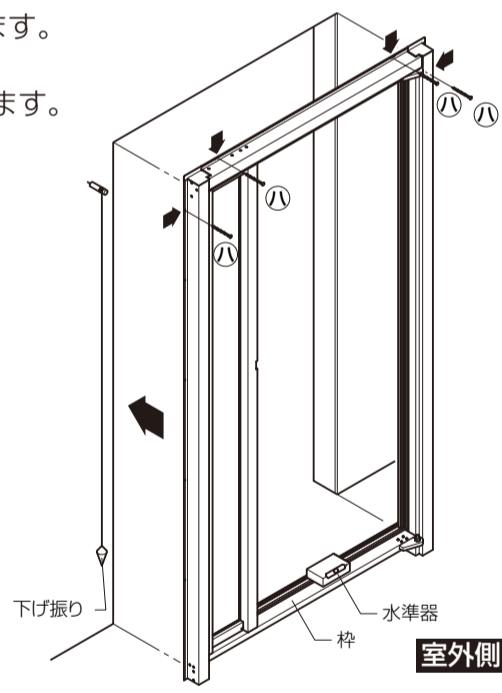
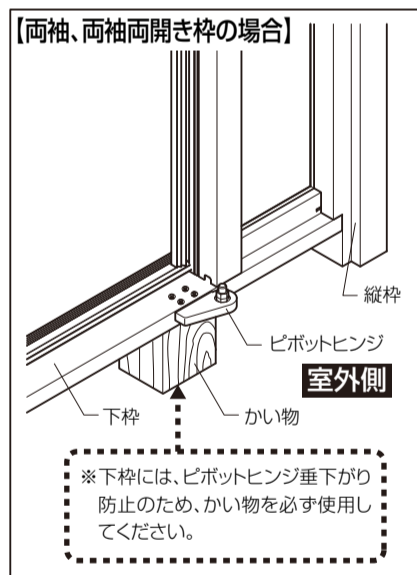
3 ドア本体の吊込み

- ドア本体を枠に吊込みます。
- ※ピボットヒンジ(部品箱に同梱)の取付けについては、ピボットヒンジの説明書をご覧ください。



2 枠の仮止め

- ※図中の記号は、取付けねじの種類を表します。
- 枠を開口部に仮止めします。
- ※➡の位置に仮止め用の釘穴(長穴)があります。

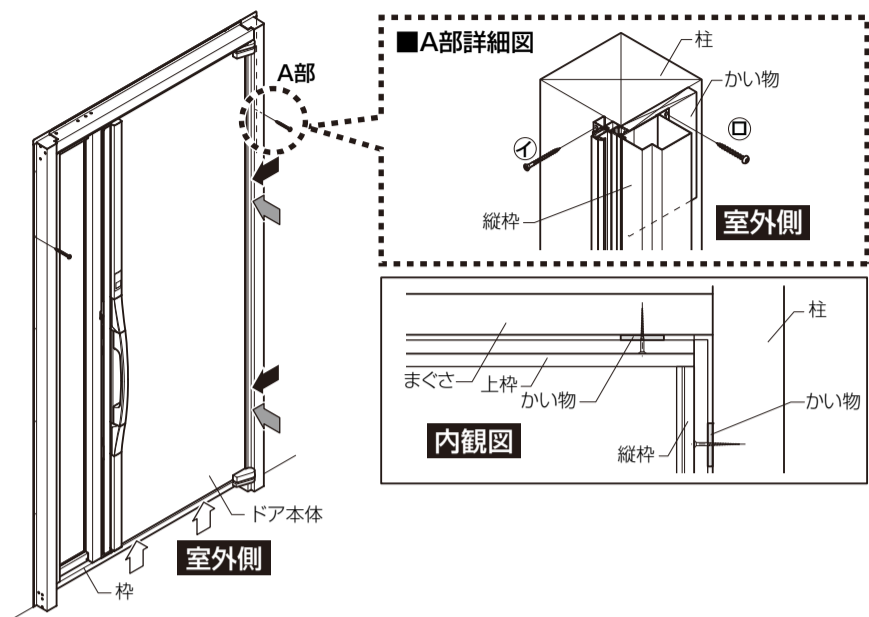


4 すき間の調整

- ①上下(↑)・左右(→)・前後(↖)のすき間を均等にし、戸当りパッキンがドア本体に密着するよう、枠のねじれ・ころびを調整します。
- ※ピボットヒンジの調整については、ピボットヒンジの説明書をご覧ください。(ピボットヒンジの調整は、あくまで補助的なものなので、躯体の調整を先に確実に行ってください。)
- ※躯体に固定する際に枠が下記の寸法になっているかを確認して取り付けてください。

枠のWたいこ・つづみ <table border="1"> <tr><td>L2-L1</td><td>A/B</td></tr> <tr><td>3</td><td>1.5</td></tr> </table>	L2-L1	A/B	3	1.5	枠の対角差 <table border="1"> <tr><td>C</td></tr> <tr><td>3</td></tr> </table>	C	3	枠のHたいこ・つづみ <table border="1"> <tr><td>L1-L2</td><td>D/E</td></tr> <tr><td>L2-L1</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>2</td></tr> </table>	L1-L2	D/E	L2-L1		3	2
L2-L1	A/B													
3	1.5													
C														
3														
L1-L2	D/E													
L2-L1														
3	2													
枠のねじれ <table border="1"> <tr><td>F</td></tr> <tr><td>2</td></tr> </table>	F	2	枠のたおれ <table border="1"> <tr><td>G</td></tr> <tr><td>B1:2</td></tr> <tr><td>B2:2</td></tr> </table>	G	B1:2	B2:2	枠のそり <table border="1"> <tr><td>H</td></tr> <tr><td>内:1</td></tr> <tr><td>外:1</td></tr> </table>	H	内:1	外:1				
F														
2														
G														
B1:2														
B2:2														
H														
内:1														
外:1														

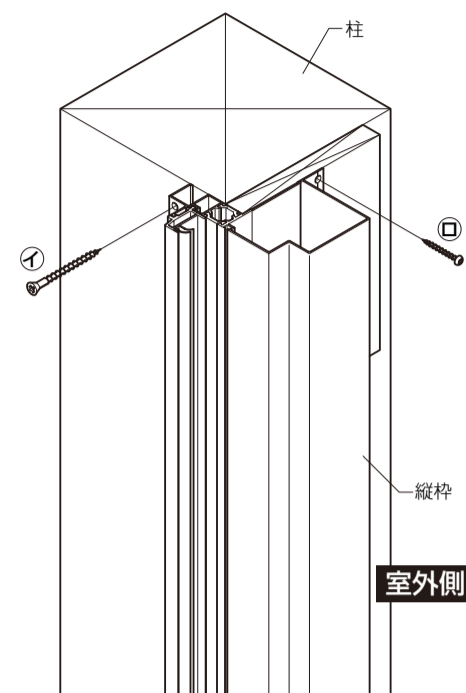
② 枠と躯体のすき間には、かい物を当てて、固定してください。
 ※かい物を当てずに固定すると、枠のゆがみやねじれを生じますのでご注意ください。



5 枠の本固定

● ドア本体の開閉および、施錠・解錠がスムーズにできることを確認し、枠を本固定します。

※ ドアクローザ (部品箱に同梱) の取付けについては、ドアクローザの説明書をご覧ください。



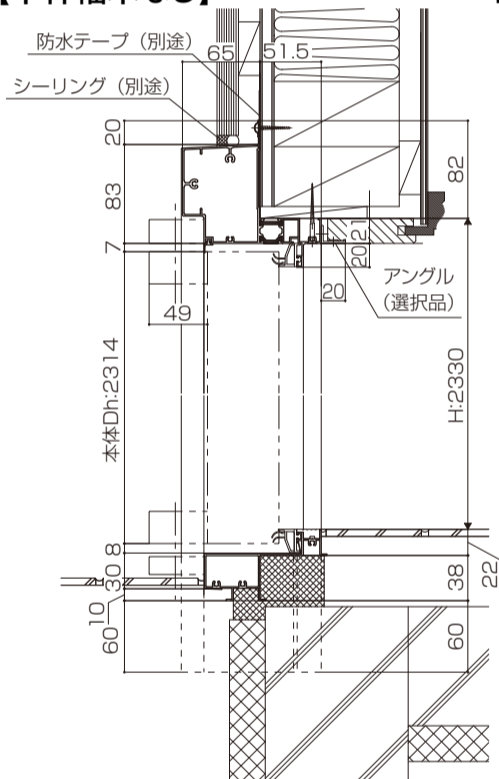
▲ 注意

● ドア本体に錠セットを取付けて、枠に吊込んだ後はラッチボルトを掛けて躯体に固定してください。

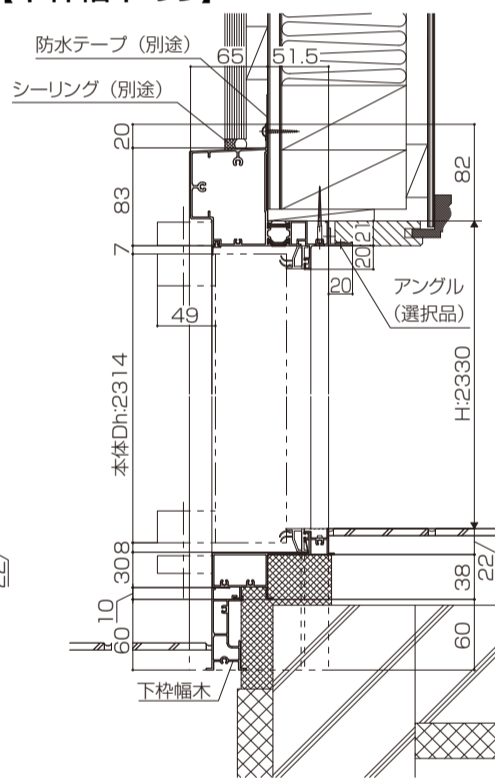
■ 納まり図

● 縦断面図

【下枠幅木なし】

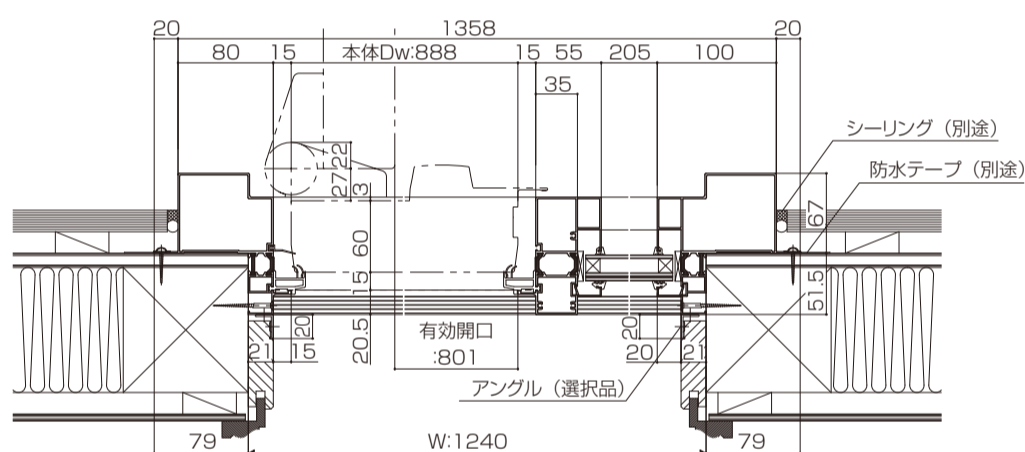


【下枠幅木あり】



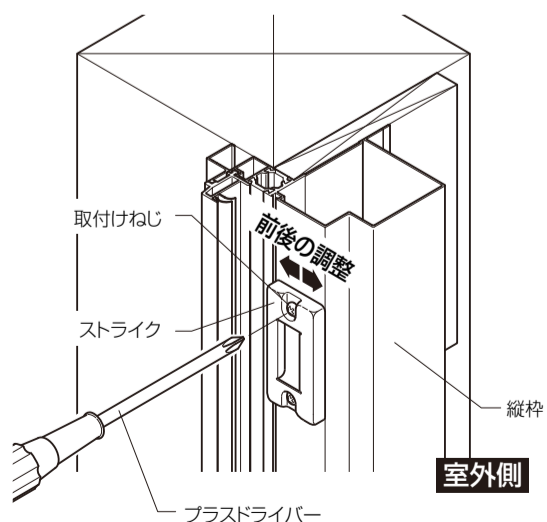
● 横断面図

【片袖】



■ ストライクの調整

● ドアロックのラッチがかからない場合は、ストライクの取付けねじを緩め、位置を前後に調整して締直してください。



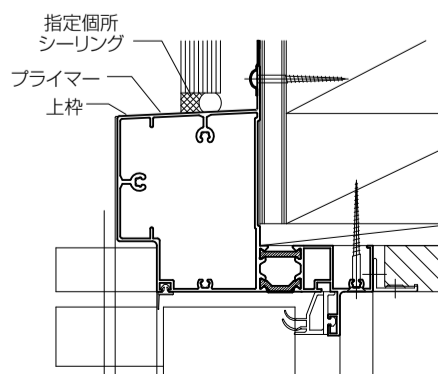
■ 枠周りと壁のシーリング処理

● 枠周りの漏水防止のため、シーリング処理をします。

▲ 注意

- 指定個所にはシーリング処理をしてください。
- シーリング個所にはコーキング材専用のプライマーを使用してください。(別途)
- コーキング材は、1成分系変性シリコーンを使用してください。(別途) (ALC 外壁の場合は、専用のポリウレタン系シーリング材を必ず使用してください。(別途))

【上枠断面詳細図】



【縦枠断面詳細図】

